

# 株式会社リビングロボットのご紹介

## 人とロボットが共に生きる

人に寄り添い、人と共に成長するロボットはいまだ存在しない。

ロボットが存在しなくても、人は生きていけるから？

ロボットの必然性がないから？

しかし本当にそうなのでしょうか。

人とロボットが共に成長する世界を、人はまだ知らない

# 会社案内

会社名 株式会社リビングロボット

設立 2018年4月

福島本社 〒960-0426  
福島県伊達市坂ノ下15

福島ラボ 〒975-0036

福島県南相馬市原町区萱浜 新赤沼83番 福島ロボットテストフィールド

東京オフィス 〒150-6139  
東京都渋谷区渋谷2-24-12 Wework渋谷スクランブルスクエア37-108

九州ラボ 〒819-0395  
福岡県福岡市西区元岡744 イースト1号館E-C-102号室

代表者 代表取締役社長 川内 康裕

事業内容  
・コミュニケーションロボットの開発  
・IoTデバイスによる社会実装

資本金 16,000万円(資本準備金 10,500万円)



# Vision

## 「ロボットと人が共に生きる社会の実現」

Living Robot = 生 + 活 に寄り添うロボット

### 生

IKIRU ROBOT  
生きるロボット

人の成長に合わせて、  
共に成長するロボット



[read more ▶](#)

### 活

IKASU ROBOT  
活かすロボット

より人が人らしく  
生きられるようにするロボット



[◀ read more](#)



# Partner Robot Platform

## - 開発背景 -

### 一人に一台 パーソナルロボット

ロボットは珍しい存在から当たり前の存在になりつつあります。  
今後、ロボット一人一台の時代がやってきます。

ロボットはますます身近な存在となり道具からパートナーへと、  
その役割を進化させていきます。



### 人の成長に合わせて、ロボットも成長

おもちゃや服、食べ物などと同じように  
子供には子供用の、大人には大人用のロボットが必要です  
また趣味嗜好は各個人で異なり、成長と共に変化します。

ロボットも同じく、それぞれ人の好みにあわせ、  
また人の成長に合わせて変化、進化していく必要があります。





# Partner Robot Platform

## - 製品化を支える技術 -

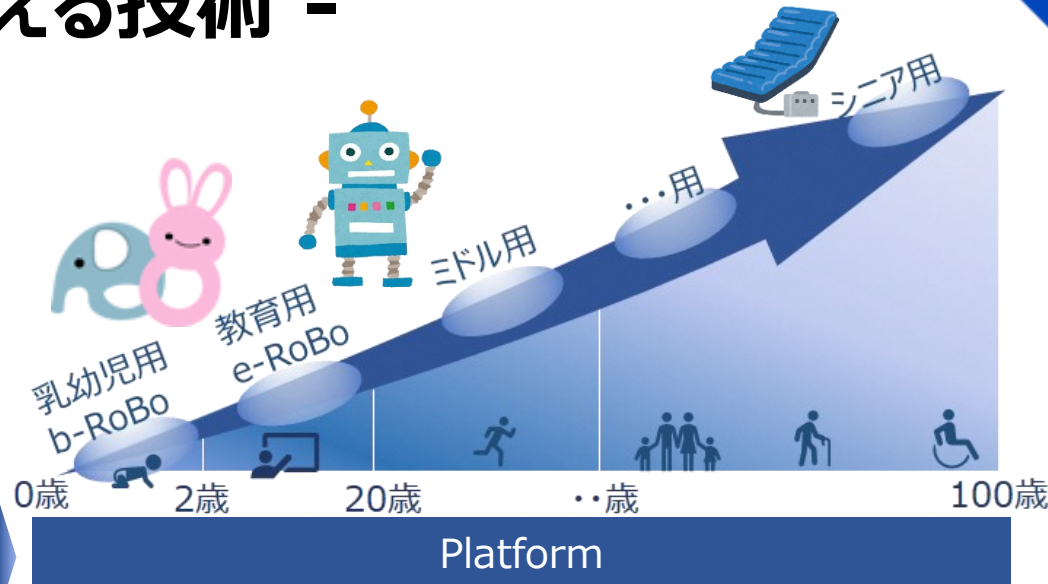


受付/接客などの  
不特定多数と  
コミュニケーション  
するロボット

持ち運び可能な  
パーソナル  
コミュニケーション  
ロボット



ロボットや携帯電  
話などのイノベティ  
ブな製品を支える  
要素技術



- 各世代にマッチする最適な  
ロボットデザインの作成
- ロボットと共に成長する  
クラウドシステムの開発
- ビジネス化のための、  
サービス提供会社との連携



# Partner Robot Platform - 開発コンセプト -

## Partner Robot Platform

様々なニーズや嗜好に合うロボットやサービスを提供する基盤

Partner Robot  
クラウドシステム  
アプリケーションサービス



コンテンツ  
サービス

サービス  
提供会社



世代のニーズにあわせて製品展開

### Partner Robot

to C  
見守り



b-RoBo



保険



to B

見守りサービス



乳幼児用「守ロボ」

### Partner Robot

Scratchプログラミング  
学習システム



あるくメカトロウィーゴ

©小林和史/講談社

教育用「学ロボ」

出版  
教育



to B

セミナー  
スクール  
教材



to C

キャラクターアイコン化  
漫画、アニメ化  
広告展開  
(TV, 雑誌, SNS等)



# Partner Robot Platform - ロボットプログラミング学習システム -

アプリケーションサービス  
Scratch学習システム



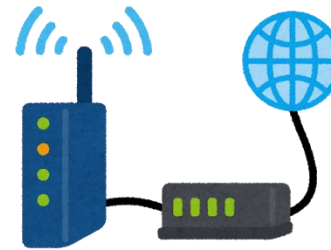
クラウドシステム



生徒データベース



教育コンテンツ



Partner Robot  
あるくメカトロウィーゴ



©小林和史/講談社

# あるくメカトロウィーゴ 特長と仕様

## ■特長

- 小型・軽量、バッテリー駆動の二足歩行ロボット
- メカトロウィーゴプラモデルとの共通サイズ（1/20スケール）
- Scratchのモーションブロックによる制御が可能

## ■仕様

- 身長約15cm 体重約230g
- サーボモーター8個搭載
- 13M Pixelオートフォーカスカメラ搭載
- 各種センサー搭載（加速度・ジャイロ、照度、TOF）
- デジタルマイク／スピーカ搭載
- Wi-Fi搭載
- RGB LED搭載（Eye, Tail lamp）



©小林和史／講談社



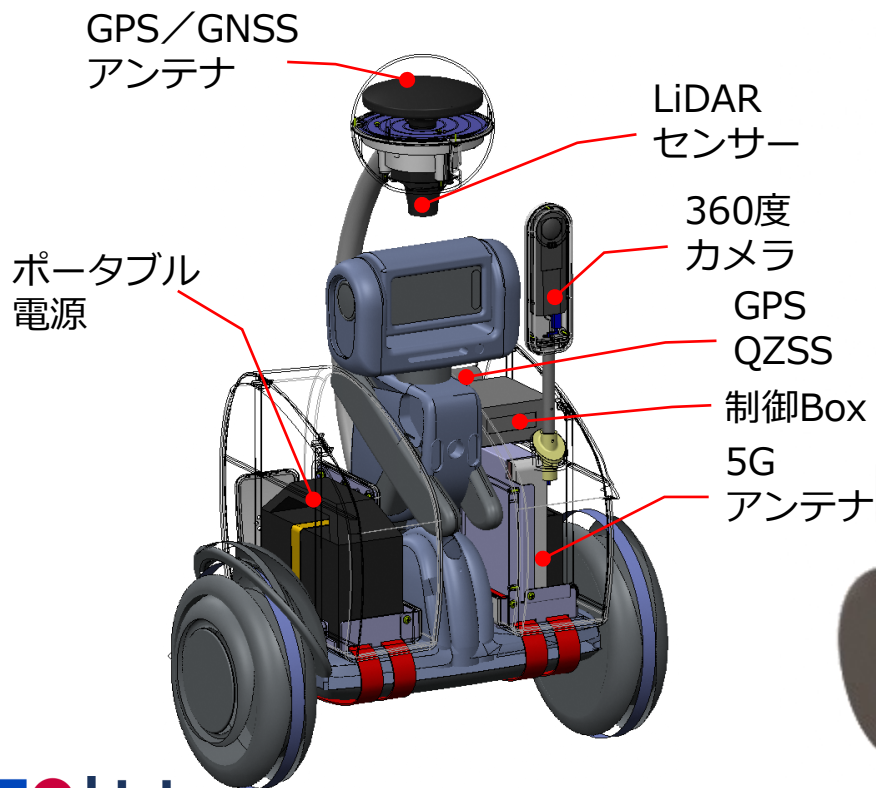
# 5G通信次世代案内ロボット

## I : 5Gによる準天頂衛星みちびきを利用した案内ロボット

みちびきのセンチメートル級測位補強サービス(CLAS)を利用した案内ロボットの誘導と5Gによる遠隔監視

## II : 5Gによる全方位4Kカメラ映像を用いた共体験ロボット

ロボットに搭載した全方向4Kカメラの映像を5Gで送信しVRインターフェースで共体験システムを実現

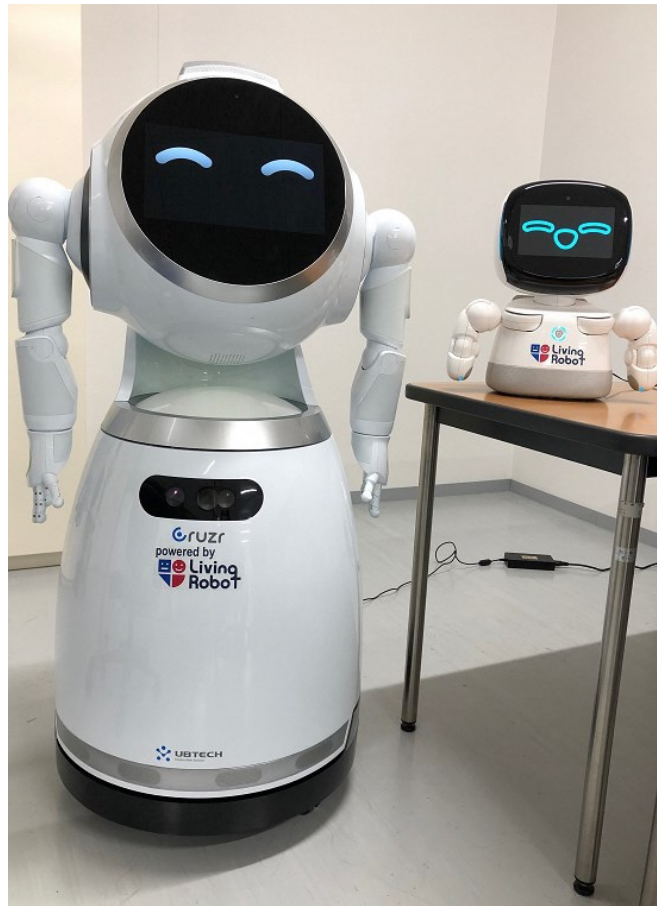


みちびきや5Gを使って  
道案内ロボットを実験する  
(九大の伊都キャンパス)  
2019.3.19日経新聞より

# 商品説明・受付ロボット

## 商品説明ロボット

2018年7月4日～6日、  
第10回[国際]「ベビー&  
キッズEXPO夏」株式会  
社ビジター様ブースにて、  
ロボット「CruZR」が商  
品説明をするデモを実施  
しました。



## 受付ロボット

2019年3月1日、TV電話、  
デジタルサイネージ機能、  
リモートコントロール機能  
に対応した受付ロボットの  
サービスを開始しました。

# リビングロボットが求めているもの

## 1. ハードウェア

- 小型ロボットの金型設計製造と、プラスチック成型

## 2. ソフトウェア

- 要件定義、基本・詳細設計、コーディング・テスト、システム結合試験、製品化検証

- a. Androidドライバなどの組込みOSに対応したソフトウェア（ドライバソフトウェア、アップデートソフトウェアなど）
- b. クラウドソフトウェア（データベース構築、Webアプリ開発、メンテナンス）
- c. スマートフォンアプリケーション（アプリデザイン含む）

# リビングロボットが協業したいこと

1. シニア介護向けシステム「ライフスタイルスメルセンサー」の実証評価検証
  - 現在開発中の製品であり、詳細は個別に説明させていただきます。
2. コンテンツ制作、販売サポート
  - 教育用ロボットのコンテンツ制作および販売サポートや、今後のロボット開発戦略の検討
    - a. 出口戦略
    - b. セールスプロモーション
    - c. アフターサービスおよびサポート

ご清聴ありがとうございました

